

事部長を始め正和服三十余名を警戒し、因  
 員全部が園内忠魂碑前に整列すれば鈴木  
 氏忠魂碑石垣上に立ち上り――、  
 斯かる景色のよいところへ来り四方の景色を眺  
 める。吾等には何等の心を榮しませるはあらず、又  
 吾等の立場に同格と笑はるれば、鬼は我が  
 る吾等は此の大自然に恨。種々である。佛は此  
 猫目つ人食へる吾等は今日迄隠息自衛し  
 来を、もしも今や資本家と我闘を開始しつ、  
 あり、生産機関より商戦となる。諸君は尚更  
 困るのは当然である。諸君は目的を達成の爲め常に  
 奮闘し、是人の世に在りては、いかにして今世に吾等の要を

を、開かざれば吾等は更に色々と我術がある  
 合理的な運動に徹し、最後の勝利を得ること  
 に奮闘せよと希望する。此のよう皆此の諸君は  
 相模とよとと鬼ゴッスをしやうと、何れも勝手  
 に樂しむるよしと、此の痛の激務、演説がある。

一回、甚果、上に尻をかえ、眺望を念にし  
 る鬼ゴッスや杉林の彼方此方を駆けつけたり、  
 此の四時三十分、同公園を引き上り、隊は  
 吾等の備歌、園からし、姫姫長蛇の列を作  
 り、希穂、町内を和服、行列しつ、希穂子社  
 前と通過して引き上りた。

電車運輸次第回復